

2014年7月30日
NEC ネットエスアイ株式会社

NECネットエスアイ、パネル単位で劣化箇所を判断する 太陽光発電システム遠隔監視・保守サービスを提供開始 ～発電効率の維持に貢献～

試験導入した
遠隔監視デバイスを
内蔵した接続箱



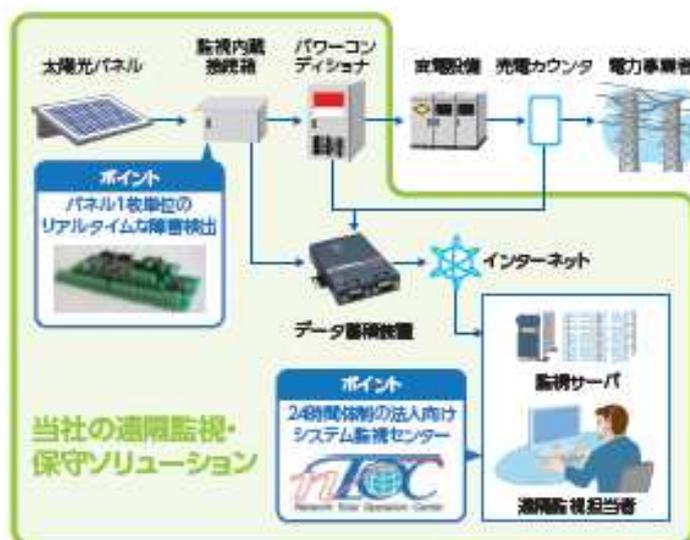
NEC ネットエスアイ株式会社(本社:東京都文京区 代表取締役執行役員社長:和田雅夫 東証 1973、NESIC)は、太陽光発電システムにおけるパネル単位での遠隔監視・保守サービスを提供開始します。

環境にやさしい再生可能エネルギーの普及を目的とした固定価格買取制度(FIT)を受け、出力1メガワット(1,000キロワット)以上のメガソーラーの設置・運用のニーズが高まっています。数十年にわたるメガソーラーシステムの運用の中では、パネルの劣化や、パネル接合部の不具合などは避けられず、これにいかに対処していくかが高い発電効率を維持していくための鍵となります。しかしながら、メガソーラーシステムは、数千枚から数万枚の太陽光パネルからなるシステムであることから、従来の監視システムではその劣化・不具合の箇所を特定することが困難であり、発電効率の低下が確認されても対応には結びつきませんでした。

NESICは、遠隔監視装置にパルス検知型デバイス「SOKODES(ソコデス)」(注1)を採用することで、従来の数十枚のパネルを直列に接続したストリング単位での発電量測定だけではできなかったパネル単位の故障特定を実現しました。同時に、当社のサービス基盤であるネットワークータルオペレーションセンターnTOC(東京)からの24時間365日の遠隔監視を行うことにより、お客様の太陽光

発電システムの維持・管理コストの低減と、長期にわたるお客様設備の品質維持を実現します。

太陽光発電システム 遠隔監視・保守サービスのイメージ



太陽光発電システム 遠隔監視・保守サービスの詳細

サービス	内容	備考	
基本サービス	運用監視	<ul style="list-style-type: none"> ● PCSの運転状態の監視、異常通知 ● データ収集（発電量報告、気象情報報告） ● PV診断による異常通知 ● PV診断履歴の報告 	<ul style="list-style-type: none"> ● メール通報 ● Webを活用した情報の提供
	保守	<ul style="list-style-type: none"> ● コールセンター受付 ● 障害時の現地対応（一次対応・障害切り分け） ● PCS定期点検（点検、メンテナンス） ● 定期自主点検（PV、接続箱、PCSの点検） 	
	法令点検対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 受変電設備 ● PCS ● PVパネル、接続箱 	● 電気主任技術者委託は別途
オプションサービス	監視	● 映像監視、保安通報	
	修理ほか	● パネル洗浄、除草、故障パネル交換、各種修理	

※このサービスには電気主任技術者の選任は含まれていません

NESIC は、お客様の発電効率維持につながる監視・保守サービスを強みとして、今後も太陽光発電システム関連事業の拡大を図るとともに、さまざまな環境・省エネソリューションを提供し、新たなスマートエネルギー事業やスマートシティの市場開拓を進めてまいります。

尚、本サービスは、本日 2014 年 7 月 30 日から 8 月 1 日に東京ビッグサイトで開催される、太陽光発電に関する総合イベント「PVJapan2014」(主催：一般社団法人太陽光発電協会、オフィシャルサイト：<http://www.jpea.gr.jp/pvj2014/>)に出展いたします。

以上

(注 1) 「SOKODES」は、株式会社システム・ジェイディー（本社：福岡県福岡市 代表取締役：伊達博）の登録商標です。本方式の適用範囲は、結晶系のモジュール（単結晶、多結晶、HIT 等）となります。

明日のコミュニケーションをデザインする

NEC ネットズアイは、
お客様の目線に立ったこれからのコミュニケーションをデザインする会社として
お客様の価値向上に取り組んでまいります。

< 本件に関するお客様からのお問い合わせ先 >

NEC ネットズアイ 社会インフラソリューション事業本部 社会インフラ販売推進本部

電話：(03)6699-7653